

3月 1チーム7人でたすきを繋ぐ
8日 菰野町民駅伝大会を開催



▲一斉にスタートした1区ランナーたち

第50回菰野町駅伝大会をきらら湖(三重用水菰野調整池)で開催しました。今年は56チームが参加し、全てのチームが完走しました。

大会結果

| 一般男子の部 | 一般女子の部 |
|-------------|-------------|
| 1位 三重県学生連合 | 1位 イケ女コ |
| 2位 OVER 走友会 | 中学男子の部 |
| 3位 SHOEI | 1位 爆走ブロッコリー |
| 4位 3代目増田爆走 | 中学女子の部 |
| 5位 イケダンA | 1位 うちらサイキョー |

3月 菰野町を綺麗に保つために
15日 クリーン大作戦を実施



▲落ちていたごみを拾う親子

菰野町区長会の主催でクリーン大作戦が実施されました。これまでの取り組みの成果もあり、近年では不燃物、可燃物ともに減少傾向にあります。

| | |
|--------|--------------------------|
| 不燃物 | 不燃物処理場 (搬入車両 51台 2.8ト) |
| 金物、カン | 0.5ト |
| ビン、がれき | 0.9ト |
| 電化製品 | 0.1ト (家電5品目以外) |
| その他 | 1.3ト (タイヤ50本、バッテリー3個等含む) |
| 可燃物 | 清掃センター (搬入車両 27台 1.1ト) |
| 可燃ごみ | 1.1ト |

2月 3年連続で大臣賞を受賞
27日 盆栽で最高賞を受賞



▲賞状を手にする南川さん(写真右)と町長

京都市で開催された第51回雅風展で最高賞である内閣総理大臣賞を受賞した南川範夫さん(菰野第三区)が町長を訪問しました。3年連続の大臣賞入賞となった南川さんは「水や日当たりの管理など盆栽を育てるのはとても難しいですが、それが魅力でもありません。これからも作品を作り続けたいです」と語りました。



2月 全国審査で文部科学大臣賞を受賞
27日 菰野中吹奏楽部が全国1位に



▲町長室での記念撮影の様子

BC子ども音楽コンクールで最優秀賞を受賞し、全国審査に進んだ菰野中学校吹奏楽部が、1月に東京都で開催された「子ども音楽コンクール文部科学大臣賞選考会」の中学生管楽合奏部門で文部科学大臣賞を受賞しました。町長を訪問した吹奏楽部部長の曾根帆乃花さん(菰野中3年)は、「簡単には取れない賞なので、今までの練習の成果が形になったことが嬉しいです」と大会の感想を話しました。

2月 3月1日から7日は春の火災予防運動
22日 消防フェアを開催



▲壇上右から小森さん、青木マッチョさん、矢野さん

消防フェアをイオンタウン菰野で開催しました。今年は、吉本興業所属の青木マッチョさんをゲストに迎え、一日消防長に任命しました。また、昨年実施した防火書道コンクールで町長賞に輝いた矢野衣央莉さん(竹永小6年)と消防自動車写生大会で同賞に輝いた小森蓮介さん(鶴川原小3年)を一日消防署長に任命し、3人の合図で消防車両10台が防火広報に出発しました。会場では、消火体験やはしご車搭乗体験、青木マッチョさんによるトークショーなどを実施し、火災予防の啓発を行いました。



2月 子どもたちの登下校の安全のために
24日 JAみえきたから新1年生に傘を寄贈



▲目録を手にする鶴崎常勤監事(写真右)と教育長

子どもたちの交通安全を図るために三重北農業協同組合から新小学1年生に約350本の「黄色い傘」が寄贈されました。寄贈式で教育長は「雨の日でも子どもたちが安全に登下校する一助として、有効活用させていただきます」と述べました。

2月 住民サービスの向上を目指して
19日 イオン(株)と協定締結



▲イオンタウン株式会社松田取締役(写真右)と町長

イオン株式会社と菰野町との「包括・地域連携協定締結式」を役場本庁で開催しました。この協定は、防災や子育て、DX(デジタルトランスフォーメーション)など幅広い分野で連携し、地域社会の発展や住民サービスの向上を目的としたものです。締結にあたり町長は「より一層連携を強化し、町民の皆様の生活に寄与できるよう取り組んでまいります」と述べました。

2月 歌とピアノの演奏を楽しむ

21日 人権コンサートを開催



▲吉野さん(写真左)の演奏に合わせて歌う正水さん

人権コンサート「輝け菰野心結ぶ音楽会」を町民センターホールで開催しました。公演では菰野女声コーラス、正水百代さん、吉野りん子さんをゲストに迎え、来場者は美しい歌声やピアノの演奏に耳を傾けていました。

